

## 茨城港常陸那珂港区における震災後初めての定期 RORO 航路再開について

東日本大地震発生以降、茨城港での運航を休止していた、苫小牧定期 RORO 航路が再開され、4月6日(水)「ほっかいどう丸」が常陸那珂港区に入港しました。

船内には、紙や製造食品物等の日用品を積載したトレーラーが数多く乗り入れ、常陸那珂港区は活気を取り戻しました。

県では、現在、県内港湾の1日も早い再開を目指して復旧作業を進めており、今後も岸壁の利用再開の情報等について、随時お知らせしてまいります。

### 記

- 1 航 路 常陸那珂～苫小牧定期 RORO 航路
- 2 再 開 日 時 4月6日(水)[入港]14:00 [出港]18:00
- 3 利 用 岸 壁 茨城港常陸那珂港区 中央埠頭B岸壁(-9m)
- 4 船 舶 名 「ほっかいどう丸」  
(総トン数:12,526G/T,積載能力:シャーシ154台,乗用車46台)
- 5 運 航 船 社 川崎近海汽船(株)及び近海郵船物流(株)の共同運航
- 6 運航スケジュール 週3便体制(月・水・金)

### 【当日の様子】



一部供用を開始した茨城県内の港湾情報は、関東地方整備局港湾空港部HPの「災害情報」「東日本大震災」にも掲載されております。